

平成17年度京都府公立高等学校入学者選抜について

平成16年 8 月26日

選 抜 の 概 要

1 全日制、定時制

(1) 日 程

事 項	月 日	時 間	場 所	備 考
一 般 選 抜	願書受付	2月23日(水) 24日(木) 25日(金)	【全日制・定時制(昼間)】 午前9時から午後4時まで 午前9時から午後4時まで 午前9時から正午まで	【定時制(夜間)】 午後1時から午後7時まで 午後1時から午後7時まで 午後1時から午後3時まで
	学力検査	3月4日(金)	午前9時から午後2時45分まで	第1志望が総合選抜の場合は、指定された高等学校 その後は第1志望とする高等学校
	追検査(*)	3月8日(火)	同 上	願書を提出した高等学校 別に教育委員会が指定する。
	合格発表	3月16日(水)	午前9時から午後0時30分まで	願書を提出した高等学校
2 次 募 集	願書受付	3月17日(木) 18日(金)	【全日制・定時制(昼間)】 午前9時から午後4時まで 午前9時から午後4時まで	【定時制(夜間)】 午後4時から午後7時まで 午後4時から午後7時まで
	学力検査	3月23日(水)	午前9時から午後2時45分まで 高校によっては学力検査終了後面接、作文を実施	第1志望とする高等学校 願書を提出した高等学校
	合格発表	3月25日(金)	【全日制・定時制(昼間)】 午後1時から午後3時まで	【定時制(夜間)】 午後5時から午後7時まで 同 上

(*) 病気等で受検できなかった者

(2) 学力検査実施教科

国語、社会、数学、理科、英語（リスニングテストを含む。）

(3) 入学志願に関する特別の手続について（特別事情具申）

ア 対象者

他府県からの志願者、府内において入学日までに住所を変更することが確実な者等

イ 手続き期間

1月17日（月）から1月28日（金）まで

（日曜日及び土曜日を除き、午前10時から午後4時まで）

「推薦入学」「特色選抜」「海外勤務者帰国子女特別入学者選抜」「中国帰国孤児子女特別入学者選抜」出願者及び「普通科第 類」「英語科」「美術工芸科」「音楽科」「京都こすもす科」「京都国際・福祉科」「探究学科群」「エンタープライジング科」への入学希望者で特別事情具申をする必要のある者は、1月17日(月)から21日(金)（午前10時から午後4時まで）

ウ 受付場所

京都府教育庁指導部高校改革推進室
各教育局（乙訓、山城、南丹、中丹、丹後）

(4) 推薦入学

ア 実施高等学校等

全日制：40校（2分校） 69学科・類・類型・系統等
定時制：2校（2分校） 2科

イ 募集人員

実施学科等の募集定員の70%程度又は50%程度

ウ 選抜日程

願書受付期間	2月3日（木）・4日（金）午前9時から午後4時まで
面接、作文等実施日	2月15日（火）
合格内定通知日	2月18日（金）
合格発表	3月16日（水）

実施高等学校名等は別表のとおり

(5) 特色選抜

ア 実施高等学校等

実施高等学校	募集学科等	募集人員
城南高等学校	普通科(第 類・第 類(文理系))	募集定員の10%以内で各実施高等学校長が定める数
東宇治高等学校	普通科(第 類・第 類(文理系))	
菟道高等学校	普通科(第 類・第 類(人文系、理数系))	
城陽高等学校	普通科(第 類・第 類(文理系))	
西城陽高等学校	普通科(第 類・第 類(理数系、文理系))	
八幡高等学校	普通科(第 類・第 類(文理系))	
久御山高等学校	普通科(第 類・第 類(文理系))	
田辺高等学校	普通科(第 類・第 類(文理系))	
木津高等学校	普通科(第 類・第 類(文理系))	
南陽高等学校	普通科(第 類・第 類(文理系))	

南陽高等学校を除き、上記類・類型を一括して選抜する。

イ 選抜日程

願書受付期間	2月3日（木）・4日（金）午前9時から午後4時まで
面接、作文等実施日	2月15日（火）
合格内定通知日	2月18日（金）
合格発表	3月16日（水）

(6) 海外勤務者帰国子女特別入学者選抜

ア 実施高等学校及び募集人員

実施高等学校	課 程	学 科	募 集 人 員
京都府立鳥羽高等学校	全日制	普通科第 類	各校5名以内
京都府立西舞鶴高等学校		普通科第 類	

（特別事情具申手続を行った上で、府内全域から志願できる。）

イ 選抜日程

願書受付期間	1月27日（木）・28日（金）午前9時から午後4時まで
学力検査等実施日	2月7日（月）（国語、数学、英語、面接）
合格内定通知日	2月10日（木）
合格発表	3月16日（水）

(7) 中国帰国孤児子女特別入学者選抜

ア 実施高等学校及び募集人員

実施高等学校	課 程	学 科	募 集 人 員
京都府立鳥羽高等学校	全日制	普通科第 類	各校各課程 5 名以内
	定時制	普通科	
京都府立西舞鶴高等学校	全日制	普通科第 類	
京都府立東舞鶴高等学校 浮島分校	定時制	普通科	

(特別事情具申手続を行った上で、府内全域から志願できる。)

イ 選抜日程

願書受付期間	1 月 27 日 (木) ・ 28 日 (金) 午前 9 時から午後 4 時まで 定時制については、両日とも午後 4 時から午後 7 時まで
学力検査等実施日	2 月 7 日 (月) (国語、数学、英語、面接)
合格内定通知日	2 月 10 日 (木)
合格発表	3 月 16 日 (水)

(8) 成人特別入学者選抜

ア 実施高等学校及び募集人員

実施高等学校	課 程	学 科	募 集 人 員
京都府立鴨沂高等学校	定時制	普通科	12 人以内
京都府立鳥羽高等学校		普通科	8 人以内
京都府立朱雀高等学校	単位制	普通科	8 人以内
京都府立桃山高等学校	による	普通科	8 人以内
	定時制	商業科	4 人以内

イ 出願資格

平成 17 年 4 月 1 日現在満 20 歳以上の者

ウ 選抜日程

願書受付期間	1 月 27 日 (木) ・ 28 日 (金) 午後 4 時から午後 7 時まで
面接、作文実施日	2 月 7 日 (月)
合格内定通知日	2 月 10 日 (木)
合格発表	3 月 16 日 (水)

(9) 特別活動及び部活動に関連する入学校の希望について

普通科第 類を第 1 志望とする者にとっては、特別活動及び部活動に関連して入学校を希望することができる。

○ 書類受付期間

- ・ 京都市地区各通学圏の普通科第 類の場合

2 月 23 日 (水) 午前 9 時から午後 4 時まで

24 日 (木) //

25 日 (金) 午前 9 時から正午まで

指定された高等学校に提出

- ・ 口丹通学圏、中丹通学圏及び丹後通学圏の普通科第 類の場合

1 月 27 日 (木) 午前 9 時から午後 4 時まで

1 月 28 日 (金) //

希望する高等学校に提出

2 通信制

(1) 願書受付期間

3月24日(木)・25日(金)・28日(月)・29日(火)
(午前9時から午後4時まで。ただし、最終日は正午まで。)

(2) 入学者の選抜

学力検査は実施しない。必要に応じて面接を実施し、報告書等に基づいて選抜を行う。

(3) 合格発表

高等学校長から志願者本人あて通知する。

主 な 変 更 点

1 学力検査と報告書の評定の取扱い

項 目	現 行	変 更 後
学力検査	40点 × 5 教科 = <u>200点</u> 検査時間は各教科40分	(変更なし)
報告書の評定 (必修教科)	<u>2年生及び3年生の評定</u> ▼ 国語、社会、数学、理科、英語 5点 × 5 教科 × <u>2年分</u> → 50点 ▼ 音楽、美術、保健体育、技術・家庭 5点 × 4 教科 × <u>2倍</u> × <u>2年分</u> → 80点 130点 × 1.5 = <u>計 195点</u>	<u>全学年の評定</u> ▼ 国語、社会、数学、理科、英語 5点 × 5 教科 × <u>3年分</u> → 75点 ▼ 音楽、美術、保健体育、技術・家庭 5点 × 4 教科 × 2倍 × <u>3年分</u> → 120点 75点 + 120点 → <u>計 195点</u>

【参考：報告書の取扱い】

項 目	現 行	変 更 後
報告書の評定 (評価方法)	目標に準拠した評価 (いわゆる絶対評価)	(変更なし)
一般選抜	全学年の評定を使用 ただし、16年度については、絶対評価による <u>2年生及び3年生の評定</u> を用いる経過措置をとる。	(変更なし) 経過措置終了
推薦入学	全学年の評定を使用	(変更なし)
特色選抜	全学年の評定を使用	(変更なし)

【報告書における評定の記載及び評価方法の経過措置】

種 別 選抜年度	一般選抜			推薦入学、特色選抜		
	第1学年	第2学年	第3学年	第1学年	第2学年	第3学年
平成14年度			相対評価	相対評価	相対評価	相対評価
平成15年度			絶対評価	相対評価	相対評価	絶対評価
平成16年度		絶対評価	絶対評価	相対評価	絶対評価	絶対評価
平成17年度	絶対評価	絶対評価	絶対評価	絶対評価	絶対評価	絶対評価

特色選抜：平成16年度選抜において新たに実施

絶対評価：目標に準拠した評価（いわゆる絶対評価）

2 普通科第 類の設置類型の変更

通学圏	高校名	現 行	変更後
丹 後	峰 山	理数系	文理系
口 丹	南 丹	文理系、英語系	文理系
京都市東(北)	鴨 沂	人文系	文理系
京都市南	洛 水	人文系	文理系
	塔 南	理数系、文理系	文理系
京都市西	乙 訓	人文系	文理系
山 城	西城陽	人文系、理数系	理数系、文理系
	久御山	人文系、理数系	文理系
	南 陽	文理系、英語系	文理系

3 専門学科の募集方法の変更

学校・学科名	現 行	変 更 後
嵯峨野高校 京都こすもす科	第1志望、第2志望に人文 芸術系統と自然科学系統を 組合せた出願不可	左記組合せの志願が可能
西京高校 エンタープライジング科	自然科学系、社会科学系の 各コースごとに募集	エンタープライジング科として 一括募集

4 通信制の選抜方法

現 行	変 更 後
<選抜に用いる資料> 報告書	<選抜に用いる資料> 報告書 面接の実施が可能

5 特別事情具申の受付場所の新設

現 行	変 更 後
京都府教育庁指導部高校改革推進室	京都府教育庁指導部高校改革推進室 各教育局(乙訓、山城、南丹、中丹、丹後)

【問い合わせ先】

京 都 府 教 育 庁 指 導 部 高 校 改 革 推 進 室 推 進 係 (075-414 - 5848)
京都市教育委員会事務局 指導部学校指導課 高校教育担当 (075-222 - 3811)

平成17年度選抜において推薦入学を実施する学校・学科等

1 全日制課程

(1)全日制課程(単位制除く。)

学科	学校名	学科等	募集枠
普通科	市立紫野高校	第 類英文系	50%程度
	府立洛北高校	第 類英語系	50%程度
		第 類体育系	70%程度
	府立洛東高校	総合選択制	50%程度
	府立鳥羽高校	第 類体育系	70%程度
	府立向陽高校	第 類体育系	70%程度
	府立東宇治高校	第 類英語系	50%程度
	府立久御山高校	第 類体育系	70%程度
	府立西城陽高校	第 類体育系	70%程度
	府立南八幡高校	総合選択制	70%程度
	府立亀岡高校	第 類芸術系	70%程度
	府立綾部高校	第 類体育系	70%程度
	府立加悦谷高校	第 類体育系	70%程度
農業に関する学科	府立桂高校	植物クリエイト科 園芸ビジネス科	50%程度
	府立木津高校	システム園芸科	70%程度
	府立北桑田高校	森林リサ・チ科	50%程度
	府立農芸高校	農産バイオ科 (環境緑地科) 造園系統 農業土木系統	70%程度
	府立須知高校	食品科学科	70%程度
	府立綾部高校 (東分校)	農業科 園芸科 農芸化学科	50%程度
	府立峰山高校(弥栄分校)	農園芸科	70%程度
水産に関する学科	府立海洋高校	海洋学科群	50%程度
工業に関する学科	府立田辺高校	機械科 電気科 電子科 自動車科	70%程度
	府立工業高校	機械プランニング科 生産システム科 電気エネルギー科 電子コミュニケーション科 情報システム科	50%程度
	府立宮津高校	建築科	70%程度
	府立峰山高校	機械システム科 繊維デザイン科	70%程度
	市立洛陽工業高校	京都伝統産業科 環境科学科 電気・電子系学科群 機械系学科群	50%程度
	市立伏見工業高校	機械科 建築科 建設工学科 産業デザイン科 総合技術科	50%程度

学科	学校名	学科等	募集枠
商業に関する学科	府立京都すばる高校	会計科 企画科	50%程度
	府立乙訓高校	商業科	50%程度
	府立南八幡高校	オフィス情報科	70%程度
		流通マネージメント科	
	府立木津高校	情報企画科	70%程度
	府立大江高校	ソフト経済科	70%程度
	府立網野高校	企画経営科	70%程度
	府立京都すばる高校	情報科学科	50%程度
外国語に関する学科	市立日吉ヶ丘高校	英語科	50%程度
美術工芸に関する学科	市立銅駝美術工芸高校	美術工芸科	70%程度
音楽に関する学科	市立音楽高校	音楽科	70%程度
その他専門教育を施す学科	府立嵯峨野高校	(京都こすもす科) 人文芸術系統 国際文化系統 自然科学系統	50%程度
	府立園部高校	(京都国際・福祉科) 国際交流系統 福祉教養系統	70%程度
	市立堀川高校	探究学科群	50%程度
	市立西京高校	エンタープライジング科	50%程度

(2)単位制による全日制

普通科	府立西宇治高校	普通科	50%程度
総合学科	府立南丹高校	総合学科	50%程度
	府立久美浜高校	総合学科	50%程度

2 定時制課程(昼間定時制)

農業に関する学科	府立北桑田高校 (美山分校)	農業科	50%程度
	府立福知山高校 (三和分校)	農業科	50%程度

【参考】(推薦入学実施校のまとめ)

(1)全日制

	17年度	16年度
学校数(分校、内数)	40校(2)	40校(2)
学科・類型等数	69学科・類型・系統等	71学科・類型・系統等

(2)定時制

	17年度	16年度
学校数(分校、内数)	2校(2)	2校(2)
学科数	2科	2科

入 学 者 選 抜 方 法 に つ い て

1 選抜に用いる資料

- 報告書
 - ・ 学習の記録(必修教科の評定、観点別学習状況、選択教科の評定、総合的な学習の時間)
 - ・ 特別活動等の記録(特別活動、特記事項)
 - ・ 出欠の記録
 - ・ 行動の記録
 - ・ 運動実績に関する記録(普通科第 類体育系のみ)
- 学力検査の成績
 - ・ 実施教科：5教科(国語、社会、数学、理科、英語)

2 合格者の決定の流れ

< 報告書の評定と学力検査の配点 >

● 報告書の必修教科の評定の合計値(195点満点)

(評定の取扱い)

- ・ 第1学年、第2学年及び第3学年の各教科5段階評定
- ・ 音楽、美術、保健体育、技術・家庭は評定を2倍する。

報告書の評定の配点

(国語、社会、数学、理科、英語)
5教科5段階評定(各学年25点満点)

第1学年 25点	+	第2学年 25点	+	第3学年 25点	= 75点
-------------	---	-------------	---	-------------	-------

(音楽、美術、保健体育、技術・家庭)
4教科5段階評定を2倍(各学年40点満点)

第1学年 40点	+	第2学年 40点	+	第3学年 40点	= 120点
-------------	---	-------------	---	-------------	--------

75点 + 120点 = 195点

○ 学力検査の得点の合計値(200点満点)

- ・ 実施5教科(各教科40点満点)

< 合格者の決定方法 >

「● 報告書の必修教科の評定の合計値」及び「○ 学力検査の得点の合計値」双方の高得点順位が募集人員の数以内に位置する者について、報告書の必修教科の評定以外の記載内容を総合的に判断し、合格者として決定

上記により、合格者とならなかった者

報告書の記載内容及び学力検査の成績を総合的に判断し、合格者として決定

受検者数が募集定員を超えない場合は、報告書の記載内容及び学力検査の成績を総合的に判断し、合格者を決定